

表一 12 工場・事業場系排水量原単位表

(単位:  $m^3$ /日)

分 類		原 単 位	分 類		原 単 位
2	畜産食料品製造業	11	54	セメント製品製造業	1
3	水産食料品製造業	9	55	生コンクリート製造業	9
4	保存食料品製造業	3	65	酸又はアルカリによる表面処理施設	18
5	みそ食酢等の製造業	4	66-2	旅館業	3
10	飲料製造業	13	67	洗たく業	2
11	動物系飼料又は有機質肥料製造業	6	68	自動式フィルム現像洗浄施設	9
12	動植物油脂製造業	4	71	自動式車輛洗浄施設	16
16	めん類製造業	3	71-2	試験研究機関	17
17	豆腐又は煮豆の製造業	2			

- 注 1. 排水量原単位は、石巻保健所の実態調査結果をもとに推計した。
2. 本表以外の分類については、一律  $10 m^3$ /日と設定した。
3. 規制対象工場・事業場については実測値を用いた。
4. 分類の番号は、特定施設の番号である。

## 3. 水質予測手法

水質予測シミュレーション

## (1) 河 川

河川の水質汚濁解析は、

## イ. 河川順流部

河川には、生物学的な

荷の流入位置又、河川の

は影響をうけるので、こ

(槽列法)を適用する。

この Streeter-phelps の

ク(水域ブロック)に分

って、小区間(プランチ

次計算していく。

Streeter-phelps の

汚濁物質の反応速

すなわち、

これを積分すれば

## ロ. 河川感潮部

感潮河川では、潮汐に

手法によらなければなら

する非定常の現象である

したがって、解析を行

ねることが必要となる

(注)  
採用し、7河川の感潮部

タイダルプリズム法は

画に流入した汚濁負荷量